

科目名称	臨床判断能力	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 後期	2	45
担当教員	越智 明夏	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

看護はあらゆる健康レベルにある人を対象とする。本科目では、健康と健康障害に関する知識や基礎看護技術を基盤に対象を看護に視点で捉え、状況に応じた看護を底要する必要がある。本科目では、発達段階や健康レベル、療養環境の異なる対象へ個別的看護を活用する方法を学ぶ。

【2】学習目標

1. 健康障害をもつ対象と家族の特徴を理解できる。
2. 療養環境の多様性と継続看護の考え方を理解することができる。
3. 健康障害の経過に応じた看護の特徴を理解できる。
4. 主要な症状をもつ対象への看護を理解できる。
5. 主要な治療・処置を受ける対象への看護を理解できる。
6. 事例に対して看護技術を適用する方法が理解できる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	看護の対象	講義
2	対象の理解	講義
3	健康障害の経過に応じた看護	講義
4	継続看護①	講義
5	継続看護②	講義
6	主要症状を示す患者の看護①	講義
7	主要症状を示す患者の看護②	講義
8	主要症状を示す患者の看護③	講義
9	主要症状を示す患者の看護④	講義
10	主要症状を示す患者の看護⑤	講義
11	主要症状を示す患者の看護⑥	講義
12	治療・処置における看護	講義
13	治療における看護	講義
14	処置における看護	講義
15	事例に基づく看護	グループワーク
16		
17		
18		
19	臨床判断トレーニング	演習
20		
21		
22		
23	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験(50%)、課題(40%)、提出物(10%)

【6】教科書

香春知永:系統看護学講座 専門分野 基礎看護学4 臨床看護総論(第7版) 医学書院 2023 (電子版)

【7】参考書

随時提示する

【8】受講生へのメッセージ

今まで学習してきた基礎看護学の内容を基盤にし、臨地実習や各領域看護学への学習に活用できるよう学びましょう。